

重点事項1 ～協働による行政運営の構築(8項目)～

△:検討
○:(一部)実施、継続を含む
◎:完了

No. 1 消防団の活性化

消防本部 総務予防課 総務係

| 目標 | 具体的な取組み内容 | | H22 | H23 | H24 |
|--|-------------|----|---|------|------|
| ・機能別消防団員及び事業所消防団員の任命に努める。 ・消防団員定数の確保。 【定数638人 内女性26人】 | 組織の見直し | 目標 | 検討 | 実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | △ | △ | △ |
| | 機能別消防団員の見直し | 目標 | 検討 | 実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | △ | △ | △ |
| | 女性消防団員の任命 | 目標 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| 取組みの成果 | | | 今後の取組み予定・課題 | | |
| 新たな機能別消防団員の確保等、団組織の見直しについては、検討協議を行った結果、定数確保には至っていないが、高い充足率を維持していることから、当面は現行の体制を維持することとした。 【消防団員数・充足率】 定数:638人 内女性消防団員定数:26人 H22 622人(内 女性消防団員 26名) 97.5% H23 619人(内 女性消防団員 24名) 97.0% H24 617人(内 女性消防団員 26名) 96.7% | | | 消防団を取り巻く環境は、地域によって高齢化、会社員の増加など、年々厳しくなる状況の中、今後も日頃から広報活動等を行い、消防団員の確保(充足率100%を目標)に努める。 | | |

No. 2 消防防災体制（消防団員研修）の充実

消防署 消防係

| 目標 | 具体的な取組み内容 | | H22 | H23 | H24 |
|--|-----------------|----|--|------|------|
| ・出前講座を開催する。 【各部ごと1回/年】 | 年間を通じた消防団への出前講座 | 目標 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| 取組みの成果 | | | 今後の取組み予定・課題 | | |
| 各部(地区)単位で実施した出前講座(個別勉強会)では、基礎的内容を中心とした消防団教育を実施することができ、団員のレベルアップが図られた。 【団員参加状況】 H22:65人 H23:317人 H24:139人 | | | 部(地区)単位による出前講座は引き続き実施し、希望内容に沿った研修を行い、更なる団員のレベルアップに努める。 | | |

No. 3 消防防災体制（市民参加型）の充実

消防署 消防係

| 目標 | 具体的な取組み内容 | | H22 | H23 | H24 |
|---|------------------|----|-------------------------------------|-----|------|
| ・「グリーンタウン婦人防火クラブ」と「田窪婦人防火クラブ」を統合し、東温市婦人防火クラブ(仮名)として再結成を行う。 ・各地区にも参加を呼びかけクラブ員の増員を推進する。 【2年ごとに1支部の増加を目標】 | 東温市婦人防火クラブ結成(仮名) | 目標 | 検討 | 実施 | — |
| | | 実績 | ◎ | — | — |
| | 市内各地区に呼びかけ説明 | 目標 | 検討 | 実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | △ | ○ | ○ |
| | 新規支部結成 | 目標 | 検討 | 検討 | 1支部増 |
| | | 実績 | △ | △ | △ |
| 取組みの成果 | | | 今後の取組み予定・課題 | | |
| 平成22年度に「グリーンタウン婦人防火クラブ」と「田窪婦人防火クラブ」を統合し、東温市婦人防火クラブを結成し、組織的な活動が可能となった。 新たな支部の結成に向けては、広報誌、区長会、婦人会を通じ、参加の呼びかけを実施したが、増設には至らなかった。 | | | 今後は、幼年・少年消防クラブ父兄を対象に、防火クラブ参加を呼びかける。 | | |

重点事項1 ～協働による行政運営の構築(8項目)～

△:検討
○:(一部)実施、継続を含む
◎:完了

| No. 4 健診後相談事業についての住民意見による評価の導入 | | 健康推進課 健康栄養係 | | | |
|---|-------------------------|--|-----|------|------|
| 目標 | 具体的な取組み内容 | H22 | H23 | H24 | |
| ・アンケート調査を実施し、健診結果データと関連する事業について精査を行い、より効果的な事業を実施する。 【健診後指導事業の満足度80%以上】 | アンケート調査実施 | 目標 | 実施 | — | 実施 |
| | | 実績 | ○ | — | ○ |
| | アンケート結果、健診結果のリンクと課題の共有化 | 目標 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| | 事業についての企画・検討を行い事業を実施 | 目標 | — | 実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | — | ○ | ○ |
| 取組みの成果 | | 今後の取組み予定・課題 | | | |
| 【H22 健診後相談事業参加者を対象としたアンケート調査】 対象者 1,929人 回答者 1,267人 回答率 65.7% 満足度95%以上の回答が得られ、住民ニーズに応じた事業展開が実施されていることが確認できた。 【H24 健診後相談事業未参加者を対象としたアンケート調査】 対象者:82人 回答者:59人 回答率:72.0% 参加しない理由が明確化され、事業実施に向けての内部協議ができた。 | | 健診後相談事業を多くの方に利用していただくよう、健診受診者の増加を目標に実施する。 今後も継続して事業評価を行い、市民の多くが健康寿命を延ばすことのできるよう有効的な支援策の検討を行う。 | | | |

| No. 5 ごみ収集体制の統一化 | | 市民環境課 環境対策係 | | | |
|--|-----------------|---|-----|-----|------|
| 目標 | 具体的な取組み内容 | H22 | H23 | H24 | |
| ・資源ごみの収集体制を統一する。 ・旧川内町での「その他燃やさないごみ」の出し方を、無色透明袋に、地区名・名前を記入するよう変更する。 【H23から実施】 | 廃棄物検討委員会等で審議・検討 | 目標 | 検討 | 実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | △ | ◎ | — |
| | 収集体制変更に伴う市民への周知 | 目標 | 周知 | 実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ◎ | ◎ | — |
| 取組みの成果 | | 今後の取組み予定・課題 | | | |
| 不均衡が生じていた「資源ごみの収集体制」の統一に向け、廃棄物検討委員会や区長会で検討を行い、平成23年度から収集体制の統一化が図られた。 【重信地区】 無色透明袋(自己負担)⇒コンテナ(市負担)収集へ変更 【川内地区】 「その他燃やさないごみ」「粗大ごみ」の区分なし⇒「その他燃やさないごみ」について、無色透明袋に地区名・名前を記入するよう変更 | | 集積場に違反ごみとして残されていることがあるため、広報誌への掲載や出前講座を活用し、継続して、市民に対する啓発活動を実施予定。 | | | |

| No. 6 農商工連携推進による農産物の販路開拓 | | 産業創出課 産業創出係 | | | |
|---|-------------------------------|---|------|------|------|
| 目標 | 具体的な取組み内容 | H22 | H23 | H24 | |
| ・農業者と商工業者が連携し新しい商品開発や新しいサービスを創出する。 ・ハロウィンかぼちゃの産地化の確立、どぶろく醸造者による東温どぶろくの販路開拓、新規連携案件の掘り起こしや支援を行う。 | 農商工等連携促進協議会及びワーキングチーム、支援チーム活動 | 目標 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| | 愛媛県・えひめ産業振興財団との連携 | 目標 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| | 農家、商工業者に対する啓蒙活動 | 目標 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| 取組みの成果 | | 今後の取組み予定・課題 | | | |
| 新規連携案件の掘り起こしでは、農家・事業者に対し、新しい取り組みを提案しているが、新しい商品開発やサービスの創出に至っていない。 ハロウィンかぼちゃの産地化では、県外市場への出荷を目指し、組織づくり・体制強化に取り組んでいる。 どぶろくの販路開拓では、市内産直市等において、販売を開始するとともに、市内のケーキ屋と連携して、焼き菓子(どぶろくマドレーヌ)を開発・販売するなど、販路開拓に取り組んだ。 | | 新商品開発等の掘り起こしについては、平成25年度も引き続き東温市地域雇用創造協議会によるワークショップを通じて、幅広く農家・事業者等へ参加を呼びかける。 有望案件については、「東温ブランド育成支援事業費補助金」を活用して迅速な支援を行うなど、事業者が意欲的に取り組める環境整備に取り組む。 | | | |

重点事項1 ～協働による行政運営の構築(8項目)～

△:検討
○:(一部)実施、継続を含む
◎:完了

No. 7 農地制度説明会の充実

農業委員会 事務局

| 目標 | 具体的な取組み内容 | | H22 | H23 | H24 |
|---|------------|----|---|-----|-----|
| ・農業委員と職員のレベルアップを図る。 【説明会開催:2回程度/年】 | 農地制度説明会の実施 | 目標 | 検討 | 年1回 | 年2回 |
| | | 実績 | △ | ○ | ○ |
| | | 目標 | | | |
| | | 実績 | | | |
| 取組みの成果 | | | 今後の取組み予定・課題 | | |
| 農地制度説明会を実施することにより、農業委員と職員のレベルアップが図れた。 【説明会開催状況】 H23:1回 H24:2回 (農業委員の任期:平成23年7月20日～平成26年7月19日) | | | 3年ごとの農業委員選挙により委員が入れ替わるため、今後も継続して実施する予定。 | | |

No. 8 市民の学習ニーズに応えた事業の充実

生涯学習課 社会教育係

| 目標 | 具体的な取組み内容 | | H22 | H23 | H24 |
|--|--------------|----|--|-------|-------|
| ・市民の学習ニーズの把握と、生涯学習環境の一層の整備に努める。 【各種教室・学級等参加者の人数増加】 | 市民の参加状況の把握 | 目標 | 実施 | 継続実施 | 継続実施 |
| | | 実績 | ○ | ○ | ○ |
| | 市民ニーズアンケート調査 | 目標 | 実施・検討 | 実施・検討 | 実施・検討 |
| | | 実績 | △ | △ | △ |
| | 新たな学習機会の提供 | 目標 | — | 検討 | 実施 |
| | | 実績 | — | △ | △ |
| 取組みの成果 | | | 今後の取組み予定・課題 | | |
| 各種講座への参加者数については、ほぼ一定で推移しており、参加者の固定化傾向が見られる。 参加者の増加を図るためには、団体からの学習ニーズを基に、広範囲の事業展開が必要となり、新規会員確保への加入促進策も併せて、団体組織の育成強化が必要である。 文化協会 加盟76団体 会員1,261人 市民大学 受講生500人 国際音楽の日コンサート 受講生220人 婦人会 支部21団体 会員381人 各種講座 受講生105人 | | | 市民の学習ニーズを適切に把握し、市民の求めに応えられる生涯学習環境の一層の整備に努める。 | | |